



▲プレゼンテーションの様子（武豊町防災ボランティアの会）

平成29年度提案型協働事業 公開プレゼンテーション開催 申請4事業 すべて「採択」



協働

「シリーズ」

のまちづくり



たけとよ協働
パートナーシップ事業

35 piece

▶ 問合せ 役場企画政策課



QRコードはこちら

各団体のプレゼンテーションの後には、小林慶太郎審査委員長（四日市大学教授）を始めとする6人の審査員、会場で見学した人からの質疑応答が行われ、活発な意見交換がされました。すべての団体のプレゼンテーション後、審査会が行われ、4団体すべての提案事業が採択されました。今後、団体は協働担当部署と連携をとりながら事業を実施していきます。詳しい事業の内容については、広報たけとよで随時ご案内していくほか、町ホームページにも掲載していきます。

2月6日（月）思いやりセンターにて、29年度に実施する提案型協働事業の公開プレゼンテーションが行われ、申請された4団体が事業の目的や内容について発表しました。

【29年度提案型協働事業一覧】

※事業内容等の詳細は、町ホームページをご覧ください

「町政情報>協働のまちづくり>施策・事業>提案型協働事業」

	団体名	事業名	事業内容	評点
1	NPO法人 Smiley Dream	たけとよ子育てで 地域を元気に！事業	社会課題を抱えた家庭の解消や生涯学習活動の支援者・参加者の増加をめざし、子育て層に対して家庭教育をはじめとする健康や子育てなどの講座を開催し、最終回では武豊の子育てを考えるワークショップを開催する。	32.7 / 50点
2	ほお 朴の会	「不登校とそれに起因する ひきこもり問題」について、 行政等関係機関・地域ととも に考える講座・パネル ディスカッション	スクールソーシャルワーカーの専門講師による3回の連続講座を保育園職員、小中高校職員、行政職員、地域の人に受講していただき、不登校とそれに起因するひきこもりの問題について具体的な解決の方策をさぐる。3年間の集大成となるパネルディスカッションを開催する。	31.0 / 50点
3	バリアフリー コラボレーション 実行委員会	バリアフリー コラボレーション	障害者差別解消法が平成28年4月から施行され、一層障がい者との共生社会の実現が求められており、障がいのある人とない人の交流の場として音楽の共演を行い、障がい者に対する理解を広げる。	30.3 / 50点
4	武豊町防災 ボランティアの会	中学生防災リーダー 養成事業	家族や隣人の安否確認や、救助対象者の発見など、災害時の防災活動を身に着ける事で、防災意識の高い地域の担い手を育成することを目指し、中学生を対象に3回の講座を開催する。講座終了後には、受講生に対し防災訓練への協力依頼し、フォローアップを図る。	29.3 / 50点